



令和2年度 長野県日本語交流員養成 スキルアップ研修 受講者募集

全4回

10/27
締切

募集中

長野県内には、現在、約37,500人の外国人の方が暮らしています。
 その中には、地域の一員として活躍すること、そのためにも日本語を学ぶことを望んでいる方々が大勢います。
 日本語交流員初期研修を修了された皆さまを対象として、より実践的で、役立つ内容についての研修を行います。
 今後さらにご活躍をいただくため、皆さまの受講をお待ちしています。

この事業は、文化庁「日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業」を長野県が受託し実施するものです。

日時・会場

| 地域 | 実施日 | 時間 | 会場 |
|-----------|---------------|---|--|
| 長野 | 令和2年11月21日(土) | 午後1:30 ～午後4:30 (3時間) | 長野市生涯学習センター 3階 第1・2学習室 (長野市鶴賀問御所町1271-3) |
| | 令和2年12月5日(土) | | |
| | 令和3年1月30日(土) | | オンライン (Zoomミーティング) |
| | 令和3年2月6日(土) | | |
| 伊那 ※中止 | 令和2年12月13日(日) | 令和3年1月30日 (土)のみ 午後1:30～午後 3:30 (3時間) | 伊那市生涯学習センター 5階 研修室501、502、503 (伊那市荒井3500番地1) |
| | 令和2年12月20日(日) | | |
| | 令和3年2月7日(日) | | |
| | 令和3年2月14日(日) | | |

対象者

長野県日本語交流員養成初期研修を修了された方で、日本語交流員としてより実践的な内容を学びたい方
 ※スキルアップ研修未受講に限る

申込期間

令和2年10月12日(月) 午前9:00 から 令和2年10月27日(火) 午後3:00 まで
 申請方法は裏面にをご覧ください。

その他

原則として、全4回出席してください。3回以上出席された方には、修了証をお渡しいたします。
 詳細については裏面及びホームページをご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kokusai/r2jigyoku.html>

主催：長野県 協力：長野市（長野会場）、伊那市（伊那会場）

【申込み・問合せ先】

長野県県民文化部文化政策課多文化共生・パスポート室

TEL 026-235-7173

E-mail tabunka-c@pref.nagano.lg.jp

日本語交流員の役割と多文化共生
～初期研修の振り返りを通して改めて考えよう～

地域のリソースと外国人支援【パート1】
～地域のリソースを確認して外国人支援を考えよう～

〈長野〉 令和2年11月21日（土）
講師：信州大学 グローバル化推進センター
日本語講師 岡宮 美樹 氏

〈伊那〉 令和2年12月13日（日）
講師：NPO法人中信多文化共生ネットワーク
——日本語教育アドバイザー——佐藤 佳子 氏

コミュニケーション実習
～学習支援について、コミュニケーションを通して考えよう～

〈長野〉 令和2年12月5日（土）
講師：信州大学 人文学部 人文学科
准教授 坂口 和寛 氏

〈伊那〉 令和2年12月20日（日）
講師：信州大学 人文学部 人文学科
——准教授 坂口 和寛 氏

実践の振り返り
～振り返りを通して実践について改めて考えよう～

地域のリソースと外国人支援【パート2】
～地域のリソースを確認して外国人支援を考えよう～

〈長野〉 令和3年1月30日（土）
講師：上田女子短期大学 総合文化学科
学科長 大橋 敦夫 氏

〈伊那〉 令和3年2月7日（日）
講師：上田女子短期大学 総合文化学科
——学科長 大橋 敦夫 氏

日本語交流員として
～活動を想定し実践してみよう～

〈長野〉 令和3年2月6日（土）
講師：信州大学 グローバル化推進センター
日本語講師 岡宮 美樹 氏

〈伊那〉 令和3年2月14日（日）
講師：NPO法人中信多文化共生ネットワーク
——日本語教育アドバイザー——佐藤 佳子 氏

※令和3年1月30日（土）のみ午後1：30～午後3：30、その他午後1：30～午後4：30

受講の申込みは電子申請で

令和2年10月27日（火）午後3時まで

次のURLまたはQRコードから申込書の画面にアクセスし、お申込みください。

【申込先URL】 https://s-kantan.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=8804

※受講の可否につきましては、**令和2年11月6日（金）午後5：00まで**に登録いただいたメールアドレスに連絡をさせていただきます。



新型コロナウイルス感染症対策について

感染症拡大防止のため、集合形式での研修の際は、検温、マスクの着用、接触確認アプリの導入、連絡先の聴取、体調不良時の欠席等をお願いすることになりますので、予めご承知おきください。また、感染拡大状況によっては実施方法の変更（例：集合形式をオンライン形式に切り替える）や中止の可能性もあります。なお、研修会場では定期的な換気、アルコール手指消毒液の配置等の対策を行います。